

年 組 名前：

問1

ガソリン車をなくし電動車に切り替える動きが国際的に進んでいるのはなぜですか。

①～④の中で正しいものに○を付けてください。

- [ ] ①電動車はガソリン車よりスピードが遅く事故が少なくなる
- [ ] ②地球温暖化の主な原因となる温室効果ガスの排出量を減らす
- [ ] ③ガソリン車は値段が高く、なかなか買えない
- [ ] ④電動車の方が性能が良く、運転が簡単

問2

電動車にはいろいろな種類があります。記事の中から抜き出してください。

- 「 \_\_\_\_\_ 」
- 「 \_\_\_\_\_ 」
- 「 \_\_\_\_\_ 」
- 「 \_\_\_\_\_ 」

問3

電動車への切り替えについて、あなたは どう思いますか。

.....

.....

.....

.....

.....

## 新車全て電動に経産省が目標 脱ガソリン 30年代半ば

経済産業省が国内で販売する新車について、2030年代半ばにガソリン車をなくし、全てを電気自動車(EV)やハイブリッド車(HV)などの電動車にする目標を設ける方向で調整していることが3日、分かった。菅義偉首相が50年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする目標を

表明したことに対応する。有識者会議で議論を深め、年内に計画をまとめる。世界最大の自動車市場の中国や欧米で、ガソリン車の販売を将来的に規制する動きが先行している。日本も国際的な潮流に乗り遅れないよう、環境配慮の姿勢をより鮮明にする。経産省は国内自動車メ

ーカの電動車の技術革新を促したいと考えて、各社は開発のさらなる加速を迫られそう

だ。

電動車はEV、HV、プラグインハイブリッド車(PHV)、水素で走る燃料電池車(FCEV)を想定している。国内メーカーが強みを持つHVは、電気モーターとの組み

合わせてガソリンを使う。PHVは家庭用電源で充電できるのが特徴。

日本自動車工業会のデータによると、19年のEVやHV、FCEVなど電動車の国内販売台数は約151万台で、乗用車市場全体の約35%を占めた。

トヨタ自動車は25年ごろに世界販売で550万台以上を電動車にする計画で、全体の50%を超える見通し。HVからFCEVまで全方位で開発を進める。ホンダは30年までに世界販売の3分の2を電動化する計画を示す。

海外では、米カリフォルニア州がガソリン車などの新規販売を35年までに禁止し、中国でも同年までに一般的なガソリン車の販売ができなくなる方向。英国は今年11月、ガソリン車とディーゼル車の新規販売を禁じる時期を35年から30年までと前倒しした。

|| 関連記事3面

(2020年12月04日付 山梨日日新聞1面)